
お客様本位の業務運営に関する方針

Forcus株式会社（以下、「当社」といいます。）は、「良質な金融サービスを届け、すべての人を幸せにする」というパーパスのもと、高品質な金融サービスを適正な価格で幅広いお客様に提供することを使命としています。証券業が持つ本来の大義に立ち返り、常にお客様の最善の利益を最優先に、誠実・公正に業務を行います。

当社は、金融庁が公表する「顧客本位の業務運営に関する原則」を踏まえて、本方針を策定・公表しました。本方針に基づく取組みを継続的に実践・改善し、お客様の最善の利益の実現に努めます。

なお、本方針は、当社が行う金融商品仲介業務に適用します。

<方針1> お客様の最善の利益の追求

当社は、「For Customer に Focus する」という、お客様を第一に考えることを創業の原点としています。高度な専門性と職業倫理を保持し、常にお客様にとって最善なことは何かを考え抜き、実践してまいります。目の利益ではなく、お客様との長期的で揺るぎない信頼関係を築くことを最も重要な価値とし、結果としてお客様の最善の利益の実現につながるよう、商品・サービスの提案を行います。

<方針2> 利益相反の適切な管理

当社は、当社または第三者が受け取る手数料等によりお客様と利益相反が生じ得る場面を未然に把握できる管理体制を整備し、適切に管理します。また、利益相反の類型を整理し、取引前の確認・社内承認・お客様への説明等を含む社内規程をあらかじめ定め、運用します。お客様へのご提案にあたっては、商品性・リスク・コスト等を踏まえ、特定の商品・サービスに偏りが生じないよう留意し、必要に応じて利益相反の内容およびお客様への影響をわかりやすく説明することに努めます。

<方針3> 手数料等の明確化

当社は、商品・サービスの提供にあたり、取引手数料・信託報酬等、お客様が負担する費用について、わかりやすく説明します。また、費用が発生する場合には、その対価として提供される主な役務（運用・管理・保管・販売等）の内容を明確にします。あわせて、取引・管理コストの抑制を図り、手数料以上の価値を提供できるよう努めます。

<方針4> 重要な情報のわかりやすい提供

当社は、金融商品の仕組み・リスク・リターン・取引条件等の重要な情報について、専門用語を避け、平易な言葉で丁寧に説明することで、当社とお客様の情報の非対称性の解消に努めます。お客様へのご提案にあたっては、当該商品・サービスを選定した理由（お客様のニーズ・意向に照らした判断等）を具体的に説明します。

<方針5> お客様にふさわしいサービスの提供

当社は、お客様のご意向、知識・経験、財産の状況、投資目的等を十分に把握した上で、お客様にふさわしい商品・サービスの提案に努めます。提案後も、相場環境やお客様の状況変化を踏まえ、適切なフォローアップを行うとともに必要に応じて見直しの提案を行います。また、複雑な商品やリスクが高い商品に関しては、商品の特性を踏まえ、お客様にとってふさわしいものであるかを慎重に検討するように努め、お客様にとってふさわしいものではないと判断した場合には、ご提案を控えさせていただきます。

<方針6> 役職員に対する適切な動機づけ

当社は、本方針に掲げるお客様本位の行動が、一部の役職員の取り組みにとどまることなく、全役職員の指針として深く刻み込まれる企業文化の醸成に努めます。そのために、お客様の最善の利益に貢献する行動を正当に評価する業績評価体系を構築し、専門性と倫理観を常に高めるための継続的な研修を実施します。本方針は、社会情勢やお客様のニーズの変化に応じて定期的に見直し、その取組状況と合わせて公表してまいります。

令和8年1月29日

Forcus株式会社

代表取締役 久保田 完